



■ 山 | 梨 | 大 | 学 | | 新 | 技 | 術 | 情 | 報 | ク | ラ | ブ |



～ メールマガジン ～

2018/12/14



————— 【第 30 - 13 号】 —————



本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

インフォメーション 目次

- 01： イベント情報 (2 件)
- 02： セミナー情報 (3 件)
- 03： 特許出願情報 (1 件)



- 01 イベント情報 (2 件)

○第 23 回アカデミックサロンを開催します。

日時 平成 30 年 12 月 18 日 (火)

場所 ダイニングレストラン&カフェ アジール

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

http://a-salon.jp/news_salon_s/952

○第 26 回バイオメカニズム・シンポジウム in 八ヶ岳

本シンポジウムはバイオメカニズム研究、すなわち、ヒトや動物の形態、運動、機能、さらには発達、生体情報の処理などを含め、生物を工学・医学・生物学などの多面的な視点と方法論で解析するだけでなく、人工関節や福祉機器の開発、舞踊・スポーツや機能不全・介護動作の評価・改善などに及ぶ広い範囲を含んだ研究に対して、各分野のスペシャリストが集まって徹底的に討論することを特徴としております。

他学会のシンポジウムにはない特徴を有しておりますので、皆様ごぞってご参加ください。

日時 平成 31 年 7 月 5 日（金）～7 日（日）

会場 Royal Hotel 八ヶ岳

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.sobim2019.com/>



■02 セミナー情報 (3 件)

○山梨大学 COC セミナー ～COC 事業の継続～

本学 COC 事業では、大学等が自治体と連携し、全体的に地域に志向した教育・研究・地域貢献を進める大学等を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在となることを目的としています。

本セミナーでは、全学的な地域志向型の教育カリキュラムを展開し、地域の課題を解決できる人材育成を図る取組及び COC 補助金終了後の事業継続について考えます。

入場無料、どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成 31 年 1 月 16 日（水） 16：30～18：00

会場 甲府東キャンパス 情報メディア館 5 階 多目的ホール

医学部キャンパス 看護学科教育研究棟 6 階 会議室 (TV 会議中継)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/20358>

○設備投資に活用できる公的支援策セミナー2019

山梨中央銀行は、お客様の補助金等公的支援策の活用を応援する「補助金サポートプログラム」の一環として、「設備投資に活用できる公的支援策セミナー2019」を開催いたします。

本セミナーでは、経済産業省関東経済産業局の担当者を講師に迎え、設備投資に活用できる税制優遇措置、補助金および利子補給金制度の概要について説明いたします。

また、セミナー終了後に個別相談会を開催し、公的支援策の詳細だけでなく、事業継承や不動産活用など、公的支援策以外の分野においても幅広くご相談に対応いたします。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashibank.co.jp/assets/files/35f2e3e2d120a45ad606b80615ff16e6.pdf>

○ マネーフォワードクラウド会計活用術セミナー

「日々の会計業務や確定申告で苦勞している」「記帳業務にとられて本業に手が回らない」そんな悩みをお抱えの事業者の方、いらっしゃいませんか？今回のセミナーでは、インターネットを介し取引業界を「自動取得」「自動仕訳」することで記帳業務を大幅に削減できる「クラウド会計」の活用術を実演も交えてご紹介いたします。業務効率を改善したい！経理負担を減らして売上アップを実演したい！とお考えの皆様、是非本セミナーにご参加ください。

日時 平成 31 年 1 月 28 日（月） 13：30～15：00

場所 甲府商工会議所 402 会議室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofuucci.or.jp/news/20181129-1/>

□ ■

■ 03 特許出願情報 (1 件)

注) 特許出願情報については、クラブ会員のみへの提供となっております。本掲載では非公開とさせていただきます。

■

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■ □ ■

■ □ ■